



2020年5月13日

各位

会社名株式会社ホープ
代表者名 代表取締役社長兼CEO 時津孝
康

(コード番号：6195 東証マザーズ・福証 Q-Board)
問合せ先 取締役 CFO 大島研介
(TEL. 092-716-1404)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日付で、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年2月3日に公表した2020年6月期の業績予想を下記のとおり修正することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2020年6月期通期業績予想の修正（2019年7月1日～2020年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,500～ 14,000	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	14,300	850～950	840～940	600～675	102.91～ 115.78
増減額 (B-A)	800～300	—	—	—	
増減率 (%)	5.9～2.1	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2019年6月期)	3,862	87	95	75	※ 13.55

※ 当社は、2020年1月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っており、前期実績における1株当たり当期純利益は、当該株式分割考慮後の数値を記載しております。

2. 業績予想修正の理由

売上高に関しては、予想値を13,500～14,000百万円とレンジ形式で開示しておりましたが、当期末までに電力供給開始となる案件の受注状況（落札状況）のさらなる好調及び電力供給量の見込増加を受け、14,300百万円に修正いたします。

利益面に関しては、エネルギー事業の売上原価について、気候変動や需給バランス等に基づく卸市場における価格変動リスクにさらされており、その変動性が大きく、かつ全社業績への影響度合いも高いことから、各段階利益の合理的な予想値を算出することが困難であると、予想値の公表を差し控えておりましたが、その蓋然性が高まったことを受けて、上記のとおり予想値を算出するに至りました。なお、前述のとおり、エネルギー事業の売上原価については未だ変動性が大きく、精緻な予想が困難なため、各段階利益及び1株当たり当期純利益についてはレンジによる開示といたしました。

(注) 上記の業績予想数値は、本資料発表日現在において当社が入手可能な情報を基に作成しておりますので、実際の業績については、今後の様々な要因により変動する可能性があります。

3. その他

現時点では、新型コロナウイルス感染症及びそれに基づく緊急事態宣言等が当期の業績に与える影響は軽微であり、上記今回発表予想値の蓋然性は維持できるものと考えております。

一方で、本年5月頃に公表予定としておりました当社中期経営計画に関しまして、新型コロナウイルス感染症による様々な影響を注視し、当社事業や事業環境、経済の基礎的条件等に与える影響を慎重に見極めたうえで策定する必要があるとの認識から、策定及び公表時期を延期することといたしました。現在、延期後の公表予定時期は本年8月頃を想定しております。

以 上